



猫は法律で「愛護動物」と定められています



愛護動物を殺したり、傷つけたりすると…

「2年以下の懲役または200万以下の罰金」

愛護動物を衰弱させるなどの虐待をすると…

「100万円以下の罰金」



愛護動物を遺棄(捨て猫)すると…

「100万円以下の罰金」

動物愛護という言葉は、
一般的には動物を愛し保護することとされていますが、
「愛し保護すること」とは、飼い主の責任において、
室内飼育や不妊・去勢の実施など、
他に迷惑をかけない飼育を行うことであり、
ただ「動物をかわいがる」という意味ではありません。
猫の飼育についても良い方向に変わっていかなければなりません。



皆さんのご理解、ご協力を願っています。